



2017年9月6日

報道機関 各位

東北大学附置研究所等一般公開  
片平まつり 2017 実行委員会  
委員長 佐藤 岳彦

## 『東北大学附置研究所等一般公開 片平まつり 2017』の 取材について（ご依頼）

おどろき！はっけん！科学ワンダーランド～仙台発信～

日頃より、本学の教育・研究活動に対してご理解ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

「片平まつり」では、一般市民の方々に研究・教育活動をご理解いただくことを目的とし、東北大学片平キャンパスを中心とする附置研究所等を公開しております。1998年からほぼ隔年で開催し、今回が10回目の開催となります。

今回の片平まつりは、「おどろき！はっけん！科学ワンダーランド！」～仙台発信～をテーマに、片平キャンパス、星陵キャンパス、青葉山新キャンパスに所在する本学の10の研究所等が実際の研究施設を公開し、最先端の研究成果を分かりやすくご紹介するデモ実験や施設公開、及び特別企画として、30分で分かる科学の不思議シリーズ、片平キャンパス歴史散歩、あなたもハカセ！～サイエンス・エンジェルと学ぼう～などの多くの企画を準備しております。詳細は別添をご覧ください。

ご多忙とは存じますが、ぜひ片平まつり 2017にご来場いただき、報道にご協力くださるようお願い申し上げます。

詳細は以下のとおりです。

日程：平成29年10月7日（土）、8日（日）10時～16時

場所：東北大学片平キャンパス、星陵キャンパス（加齢医学研究所）、青葉山新キャンパス（災害科学国際研究所）（無料シャトルバス運行）

内容：研究成果公開、デモ実験、施設公開、特別企画（30分でわかる科学の不思議シリーズ、片平キャンパス歴史散歩、あなたもハカセ！～サイエンス・エンジェルと学ぼう～）他、スタンプラリーなど

同時開催として、国立大学附置研究所・センター長会議公開シンポジウム（災害科学とメディア—大災害時代を生き抜くために—）、科学オリンピックへチャレンジしよう！なども実施されます。

参加研究所等：金属材料研究所、加齢医学研究所、流体科学研究所、電気通信研究所、多元物質科学研究所、災害科学国際研究所、東北アジア研究センター、学際科学フロンティア研究所、材料科学高等研究所（AIMR）

共催参加施設等：史料館

来場予定者数：15000人

URL：<http://www.katahira-f.tohoku.ac.jp/>

参考動画：「片平まつり 2015」<https://www.youtube.com/watch?v=UM5MsuYS>

#### 【詳細な説明】

「片平まつり」では、一般の方々に東北大学の研究・教育活動をご理解いただくことを目的とし、東北大学片平キャンパス、星陵キャンパス、青葉山新キャンパスに位置する附置研究所等を公開いたします。小・中・高校生の児童・生徒の皆さんに、世界の最先端をいく東北大学の研究に触れることで、科学への興味・関心を深めてもらいたいという思いから「おどろき！はっけん！科学ワンダーランド 仙台発信」をテーマに掲げ、様々なプログラムを用意しております。今回はウェブによる広報を充実し、片平まつり 2017HPにて、本番に向けて少しずつ、興味を持って頂けるような楽しい企画を準備しており、各研究所キャラクターやクイズなどが登場しますので、是非コンテンツの展開を初めからご体験ください。

#### 【問い合わせ先】

東北大学流体科学研究所総務係

担当 佐藤（広）、伊藤

電話：022 - 217 - 5302

E-mail：[shomu@ifs.tohoku.ac.jp](mailto:shomu@ifs.tohoku.ac.jp)